

NTT 都市開発株式会社
ダイビル株式会社
鹿島建設株式会社

**『秋葉原クロスフィールド』の中核施設
「秋葉原 UDX」の出店商業テナント 36 店舗が決定
～2006 年 3 月 9 日グランドオープン～**

NTT 都市開発株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三田清）、ダイビル株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：広瀬忠邦）、鹿島建設株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村満義）の3社が開発を進めている JR 秋葉原駅前の『秋葉原クロスフィールド』の一翼を担う「秋葉原 UDX」の出店商業テナント 36 店が決定致しました。

尚、「秋葉原 UDX」は 2006 年 3 月 9 日に開業し、これにより、「秋葉原 UDX」と今年 3 月にオープンした「秋葉原ダイビル」を合わせた秋葉原の新たな IT 拠点『秋葉原クロスフィールド』がグランドオープンします。

■ **多彩な商業テナント、市場の賑わいをイメージした「AKIBA-ICHI（アキバイチ）」**

「秋葉原 UDX」は、カフェ・レストランをはじめとする 36 の商業テナントが決定し、初出店や新業態での出店が多くを占め、味にこだわった飲食店が軒を連ねます。

「AKIBA-ICHI（アキバイチ）」と名づけられたこの飲食テナントエリアは、かつて秋葉原にあった「東京神田青果市場」の活気や、人が集まり賑わう様子と「選ばれた食」をイメージしたものです。かつての市場の賑わいを再現し、さらに下町の老舗の味も楽しむことができます。

■ **「秋葉原 UDX」**

「秋葉原 UDX」は、今年 3 月にオープンした産学連携の中核施設「秋葉原ダイビル」と合わせた、秋葉原の新たな IT 拠点『秋葉原クロスフィールド』の、文化情報の発信地として主に集客機能を担う施設です。

当ビルは、地上 22 階、地下 3 階、延床面積 161,676 m²、低層階の商業施設エリアと中高層階のオフィスエリア、そして地下駐車場（約 800 台）からなる複合施設で、秋葉原が持つ“先進性”と“文化の交流点としての多様性”を活かしながら、新しいムーブメントを興す「動力源」となること＝「Cultural Generator：文化的発電装置」を施設コンセプトとして、2006 年 1 月に完成します。1 階から 3 階の商業エリアのほか、1 階にはモバイル、ユビキタス等の最新 IT 展示スペースの「ショールーム」、2 階には最先端技術の展示会開催等を通じて技術や人材の交流を促すことが期待されるイベントスペース「AKIBA SQUARE（アキバスクエア）」、4 階にはデジタルワークショップ機能を備えた、デジタルコンテンツ等の活動支援拠点としての「多機能イベントホール」を配置しています。また、(仮称) デザインミュージアム秋葉原もプレオープンの予定です。

さらに、6 階には、貸会議室「UDX カンファレンス」を備え、クリニックモールも開設を予定しています。

また5階から22階までのオフィスエリアは、専用エントランスと直通エスカレーターを備え、低層階の商業エリアからは完全に分離し、落ち着いたオフィス空間を実現しています。5階にはカフェやコンビニエンスストア、銀行ATMなどの機能も備え、オフィスサポートも充実しています。

【秋葉原 UDX 概要】

所在地：東京都千代田区外神田 4-14-1

事業主体：ユーディーエックス特定目的会社

(NTT都市開発株、鹿島建設株の出資による特定目的会社)

敷地面積：11,547 m²

延床面積：161,676 m²

建築面積：8,559 m²

建物階数：地上22階、地下3階

構造：S造、一部CFT造

駐車場：約800台

設計：NTT都市開発、鹿島、NTTファシリティーズ、日総建

施工：鹿島

竣工：2006年1月(予定)

※UDXとは

UDX (Urban Development X) は、NTT都市開発株と鹿島建設株とが、秋葉原の地で共同で進める「未知なる可能性を秘めた都市開発」を意味すると同時に、この地で様々なものが交わる=クロス (X) する様子を表したプロジェクトネームです。

※施設コンセプト「Cultural Generator」とは

「人々の交流」と「情報技術の蓄積」という“秋葉原”の特徴を結び付けて、新しいムーブメントを興していく「動力源」となることがこの施設の役割です。その思いを表したのが施設コンセプト“Cultural Generator=文化的発電装置”です。秋葉原UDXが、この土地に受け継がれてきた“先進性”を増進させつつ、新たな独自の都市文化をGenerate (生成) していく動力機関であることを意図しています。



秋葉原 UDX 東南 イメージ画像



AKIBA-ICHI イメージ画像

<秋葉原 UDX 商業テナントに関するお問い合わせ先>

秋葉原 UDX 総合管理事務所 商業担当 TEL 03-5298-4185

<秋葉原クロスフィールドに関するお問い合わせ先>

株式会社クロスフィールドマネジメント	広報担当	TEL 03-5256-3055
NTT 都市開発株式会社	総務部	TEL 03-3246-8817
ダイビル株式会社	総務部	TEL 06-6441-1932
鹿島建設株式会社	広報室	TEL 03-3746-7040

(別添資料)

「秋葉原 UDX」商業エリア フロア別出店テナント一覧

【1階】

水盤を配したポケットパークを囲うように、タリーズコーヒー、際コーポレーションのチャイナカフェ新業態や、クマガイコーポレーションのピッツリア「chiocchiol@ pizzeria」を配置。外部環境を生かしたカフェコンプレックスで電気街との好アクセスを演出します。

さらに、NTT ドコモの故障受付窓口とショールーム、調剤薬局、そしてインスタで調理加工する惣菜やベーカリーの品揃えが豊富なスーパーマーケット「ワイズマート」など、オフィスパーソンの細かなニーズにも対応していきます。また都市銀行の ATM も設置予定です。

店舗名	会社名	業態	
TULLY' S COFFEE (タリーズコーヒー)	タリーズコーヒージャパン 株式会社	カフェ	
未定	際コーポレーション株式会社	チャイナカフェ	新業態
chiocchiol@ pizzeria (キオッチョラ ピッツリア)	クマガイコーポレーション 株式会社	イタリアンレストラン	初出店
PHAR MARCHE (ファルマルシェ)	株式会社アイロムロハス	調剤薬局・オーガニック 食材	
ワイズマート	株式会社ワイズマート	スーパーマーケット	
ドコモ テクニカルラボ秋葉原 (ドコモテクニカルラボアキハバラ)	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	故障受付窓口・ショールーム	

【2階】

イベントスペースを中心として、メニューを絞り込んだ専門特化型飲食店が集積し、オフィスのランチ需要から、帰宅前に軽く一杯まで、バラエティさとクイックサービスを提供します。

イベントスペースに面しては、プロントのイタリアンパール新業態が、夜の賑わいを演出します。とんかつ和幸の新業態（かつ丼・とんかつ）、博多ラーメンの「康竜」、味噌汁にこだわった定食屋「味噌汁家」、お茶漬け・おにぎりの「えん」、豆・芋・玄米にこだわったお粥の専門店「Bean'z Heaven」は、味にこだわったクイックフードを提供。また、築地の仲買商でもあるサイプレスの「源」は、同ビル3階の寿司屋で提供する寿司ネタを用いたリーズナブルな丼屋で、夜の居酒屋メニューもオフィス帰りのちょっと一杯には絶好な良心価格です。

店舗名	会社名	業態	
未定	株式会社プロントコーポレーション	イタリアンパール	新業態
TORATTORIA ALIOLI (トラットリア アリオリ)	株式会社クリエイト・レストランツ	イタリアンレストラン	新業態
グットタイムス・アメリカングリル	株式会社日本レストランエンタプライズ	アメリカンダイナー	
アキバ海岸 (アキバカイガン)	株式会社エムシーエンターテインメント	カレー	
とんかつ和幸 (トンカツワコウ)	和幸フーズ株式会社	かつ丼・とんかつ	新業態
ラーメン康竜 (ラーメンコウリュウ)	株式会社アンティム	博多ラーメン	
味噌汁家 (ミソシルヤ)	株式会社マスターピース	味噌汁・定食	
だし茶漬け えん (ダシチャヅケ エン)	株式会社ビー・ワイ・オー	茶漬け・おにぎり	
源 (ゲン)	株式会社サイプレス	海鮮丼	新業態
Bean'z Heaven (ビーンズ ヘブン)	株式会社グリーンハウス	粥・点心	新業態
未定	株式会社エムシーエンターテインメント	スペインパール	新業態
LA CREMERIA (ラ クリメリア)	株式会社ウェブスタージャパン	フローズンデザート	

【3階】

「AKIBA-ICHI」に合わせた初出店・新業態や、和惣菜と地酒を楽しむバー「和惣菜と酒 DAIZEN」など、下町の味を集積。築地魚市場の中卸が新鮮な魚料理を提供する「つきじ越一」、湯島の親子丼「鳥つね」、新宿の串揚げ「新宿立吉」は初出店です。駒形どぜうの「助七」は、これまでお得意様だけに提供してきた自慢のそばを提供する老舗の新業態、上野の聚楽は、創業当初の「須田町食堂」を、「AKIBA-ICHI」のために再現します。浅草の「鮎忠」は、新業態としてうなぎ専門店を出店。その他、平河町の料亭「瓢（ひさご）」、銀座のフカヒレ専門店「銀座鹿鳴春」や新宿のとんかつ茶漬「すずや」、銀座のおでん「おぐ羅」、そして大阪曽根崎のお好み焼「ゆかり」が東京初出店など、人気店が軒を連ねています。

店舗名	会社名	業態	
須田町食堂 (スダチョウショクドウ)	株式会社聚楽	下町洋食	新業態
鮎忠 (フナチュウ)	株式会社鮎忠	うなぎ	新業態
串助 (クシスケ)	株式会社駒形どぜう	串焼き	
つきじ 越一 (ツキジ コシイチ)	有限会社 PASTO RICCO	魚料理	初出店
瓢 (ヒサゴ)	アール・エム・インターナショナル株式会社	天ぷら	
銀座 鹿鳴春 (ギンザ ロクメイシュン)	コリトレール株式会社	中華料理	
鳥つね (トリツネ)	有限会社鳥常商店	親子丼・焼き鳥	初出店
神田 炎蔵 (カンダ エンゾウ)	株式会社クリエイト・レストランツ	焼肉	新業態
とんかつ茶づけ すずや (トンカツチャヅケ スズヤ)	株式会社すずや	とんかつと豚肉料理	
ゆかり	株式会社ゆかり	お好み焼き	東京初出店
おぐ羅 (オグラ)	株式会社クラウドプロスパー	おでん・和食	
助七 (スケンチ)	株式会社駒形どぜう	日本そば	新業態
未定	株式会社サイプレス	寿司	
立吉 (タチキチ)	株式会社新宿立吉	串揚げ	初出店
和惣菜と酒 DAIZEN (ワソウザイトサケ ダイゼン)	株式会社日本レストランエンタプライズ	和惣菜と酒	新業態

【5階】

カフェやコンビニエンスストア、銀行 ATM などオフィスサポート施設が出店します。

店舗名	会社名	業態	
STARBUCKS COFFEE (スターバックスコーヒー)	スターバックスコーヒージャパン株式会社	カフェ	
新生銀行 (シンセイギンコウ)	株式会社新生銀行	ATM	
ファミリーマート (ファミリーマート)	株式会社ファミリーマート	コンビニエンスストア ー・オフィスサポート	

【6階】

2006年6月にクリニックモールを開設予定です。

店舗名	会社名	業態
クリニックモール	個人医師	内科・皮膚科・歯科 2006年6月 開設予定

【『秋葉原クロスフィールド』概要】 公式ホームページ <http://www.akiba-cross.jp/>

東京都は、秋葉原地区の開発にあたり「東京構想2000」、「秋葉原地区まちづくりガイドライン」により、「電気街が持つ魅力や世界的知名度に支えられた集客力を活用し、IT関連産業の世界的な拠点を形成していく」ことを目指しています。

このガイドラインに基づき、東京都の公募による秋葉原駅前都有地の売り払いが行われ、2002年2月、NTT都市開発、ダイビル、鹿島の3社で構成するUDXグループが当選。土地(15,728㎡)を購入し、2003年より新しい街づくりがスタートしました。

様々な領域（フィールド）の人々と様々な領域の情報が集い、秋葉原で交流（クロス）することによって、新しい価値創造をしていくというコンセプトで命名された『秋葉原クロスフィールド』は、人の交流、産業の交流、情報の交流をテーマに、こうした様々な交流が活発に行われるよう「秋葉原ダイビル」と「秋葉原UDX」2棟の低層部に、産学連携機能、情報ネットワーク機能、集客機能、そして中高層部にオフィス機能を集積し、秋葉原のIT拠点の中心として新たなプラットフォームを構築していきます。

【「秋葉原ダイビル」概要】

所在地：東京都千代田区外神田1-18-13

敷地面積：4,181㎡

延床面積：50,289㎡

建物階数：地上31階、地下2階

駐車場：121台

竣工：2005年3月

1・2階	カフェ	無線LAN接続環境が整備され、ノートパソコンなどの利用が可能です。
2階	学びと創造の場	ワークショップ、展示スペース及びカフェなどを組み合わせ、IT最先端技術の体験や、ものづくり体験などに使用される空間です。
2階	秋葉原 コンベンションホール	コンベンション機能を備えた最新情報発信拠点として、学術発表会、シンポジウム、企業セミナー、新技術発表会などイベントへの活用が可能です。
5階	カンファレンスフロア	研究成果の発表や情報交流の場として活用できるカンファレンスフロアで、研究成果の発表や情報交換を通じ、学術交流や人的交流を促進します。
5-15階	産学連携フロア	産学の集積・新産業の創出に資する先端的な研究・教育などを行う機能として「産学連携機能」が整備され、企業や大学が交流するプラットフォームです。
16-30階	オフィス	最先端の情報通信インフラや空調システムを完備し、快適なオフィス空間を提供します。

